●『DeleteDB.exe』実行時に「ActiveX コンポーネントはオブジェクトを作成できません。」とエラーが出てしまう場合…

DeleteDB.exe 実行時に上記メッセージが出る場合、「SQLserver2005 互換性パック」のインストールが行われていない可能性が高いです。

以下手順にて確認をお願い致します。

①達人のインストール DVD を PC にセットし、

[Windows スタート]-[Windows システムツール]-[エクスプローラー]を開きます。



②画面左より [PC]を選択すると、DVD が読み込まれ、

「DVD ドライブ(〇:) UNIONSOFT」と表示されているはずです。



③「DVD ドライブ(○:) UNIONSOFT」欄で右クリック⇒[開く]を押下すると、

DVD内のファイルの一覧が表示されます。ここから [Setup]フォルダを開きます。

📙 DemoData	2023/04/
📕 Font	2023/04/
📜 images	2023/04/
📕 Setup	2023/04/
Tools	2023/04/
📙 Update	2023/04/
📜 マニュアル	2023/04/
🛐 autorun.inf	2020/03/
🛃 Setup.exe	2020/05/
📑 Setup.exe.config	2020/05/

④続いて[Microsoft SQL Server]フォルダを開きます。



⑤[100]-[Express]-[1041]とフォルダを開いていくと、「SQLServer2005_BC x○.msi」が表示されます。 お客様の環境のシステムの種類に応じたプログラムを実行ください。

Express > 1041	`
~ ^ 名前	
🕼 SQLServer2005_BC x64.msi	←64bit 環境の場合はこちら
🚏 SQLServer2005_BC x86.msi	←32bit 環境の場合はこちら

⑥「SQLserver2005 互換性パック」のインストーラーが走ります。

<本プログラムがすでにインストール済である場合>

「SQLserver2005 互換性パック」が既にインストール済である場合は、以下画面を[次へ]で進むと、「プログラムのメ ンテナンス」画面へ移行します。

この場合は実行不要となりますので、他手順へお進みください。



<本プログラムがインストールされていなかった場合>

「SQLserver2005 互換性パック」が未インストールであった場合は、以下のようにインストール処理が走ります。

1. 使用許諾契約書 画面にて、「●使用許諾契約書に同意します」にチェックをつけ、[次へ]をクリックします。

♂ Microsoft SQL Server 2005 の旧パージョンとの互換性セットアップ	×
使用許諾契約書	
次の使用許諾契約書をよくお読みください。	1
マイクロソフト ソフトウェア使用許諾契約書 (補足)	^
SQL SERVER BACKWARD-COMPATIBILITY FILES FOR MICROSOFT SQL SERVER	1
マイクロソフト(お住まいの地域によっては、その子会社)は、本追加ドキュメントのラ イセンスをお客様に供与します。Microsoft SOL Server ソフトウェア (本補足を適用可 能なもの)(以下「本ソフトウェア」といいます)を使用するためのラインセンスを取得し ている場合は、本補足を使用できます。対象のソフトウェアのライセンスを取得してい ない場合は、本補足を使用できません。お客様は、本ソフトウェアの有効なライセンス	
 ●使用許諾契約書に同意します(Δ) ○使用許諾契約書に同意しません(D) 	
< 戻る(B) 次へ(N)> キャンセル	

2. 登録情報 画面が表示されます。

名前と会社名は任意のもので構いません。入力後、[次へ]をクリックします。

☞ Microsoft SQL Server 2005 の旧パージョンとの互換性セットアップ	×
合録情報 インストールされた環境には、次のユーザー情報が登録されます。	
下のポックスに名前と組織名を入力してください。	
名前:	
UNIONSOFT	
会社:	
UNIONSOFT	
< 戻る(E) 次へ(L)> キャン	セル

3. 機能の選択 画面は、そのまま [次へ]で進みます。

₩ Microsoft SQL Server 2005 の旧パージョンとの互換性セットアップ ×
機能の選択
インストールするプログラム機能を選択します。
以下の一覧のアイコンをクリックして、機能をインストールする方法を変更します。
 → LSQL 分散管理オブジェか(SQL-DMQ) - この機能とす データ変換サービス 2000 ランタ → LSQL 仮想デバイ インターフェイス (SQLVDI) - この機能 → SQL 仮想デバイ インターフェイス (SQLVDI) - この機能 → Decision Support オブジェクト (DSO) - この機能とすべ
< >>
インストールパス
参照(\))
דיזגר לגדים
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

4. プログラムのインストール準備の完了 画面で [インストール]を押下します。



5. インストール処理が走りますので、そのままお待ちください。



- 6. Microsoft SQL Server 2005 の旧バージョンとの互換性セットアップの完了 画面が出ましたら、
 - [完了]をクリックします。



以上で「SQLserver2005 互換性パック」のインストールは完了です。 再度 DeleteDB.exe を実行し、エラーメッセージが回避できているかをご確認ください。

インストール作業がうまくいかない場合、また手順にご不明点等ございましたら 当社サポートセンターまでご連絡をお願い申し上げます。

【お問い合わせ】 ○サポートセンター○ TEL:050-2018-2788 (月~金曜日/9:30~12:00、13:00~17:00)